

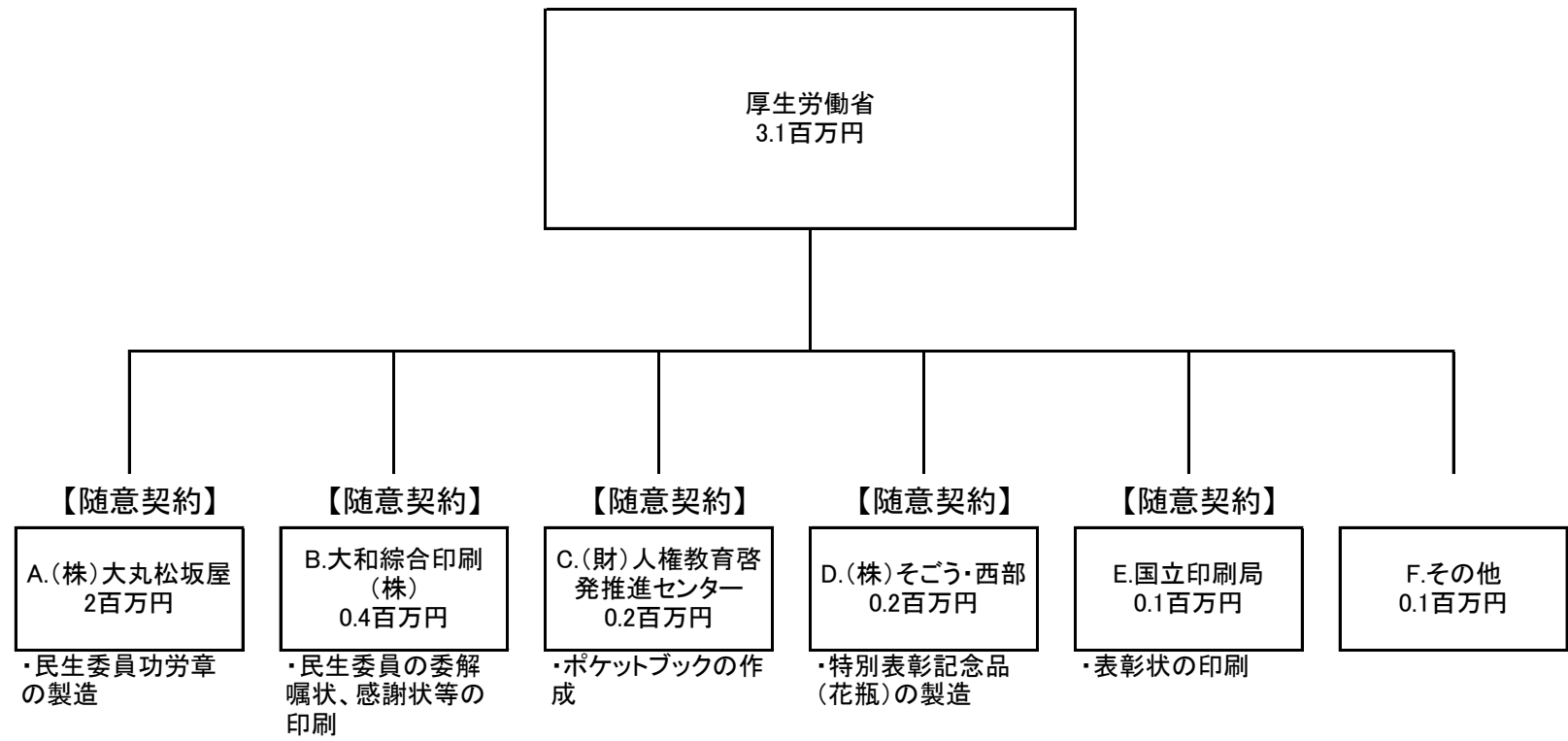
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	民生委員関連経費		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和23年度		担当課室	地域福祉課		矢田 宏人		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VII-4-1 社会福祉に関する事業に従事する人材の養成確保を推進すること等により、より質の高い福祉サービスを提供すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・民生委員および児童委員表彰規則(昭35.11.厚令34) ・民生委員・児童委員の選任について(昭37.8.23発社285)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、家族や地域のつながりが希薄化し、家庭の抱える問題や地域で抱える福祉課題も多様化・深刻化している中、地域福祉の担い手である民生委員・児童委員の役割はますます重要になっており、民生委員・児童委員としての担い手の確保等を推進することを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本経費は、①民生委員法に基づく3年に1度の民生委員・児童委員一斉改選や転居等の理由による随時の委嘱・解嘱の際の委嘱状の作成 ②無報酬で日常的に住民の社会福祉に関する相談や支援を行うことにより地域福祉の推進に努めている民生委員・児童委員に対する大臣表彰の際の功労章の作成に必要な経費である。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	51.5	5.4	5.4	65.5	18.8	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	51.5	5.4	5.4	65.5	18.8	
		執行額	25.9	4.1	3.1			
	執行率(%)	50%	76%	58%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	民生委員の委嘱状や功労章等の物品購入のための費用なので、成果を数値化することは困難。		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	民生委員の功労章の購入数		活動実績(当初見込み)	件	286 (308)	284 (309)	291 (309)	- (312)
単位当たりコスト	7,056(円/個)		算出根拠	7,056=2,053,296(X)/291(Y) X=執行額(円) Y=功労章購入数(個)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	物品購入費	65.1	18.3	平成25年度予算は3年に一度の民生委員一斉改選にかかる経費を計上していたため				
	通信運搬費	0.4	0.4					
計	65.5	18.8						

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の 必要投資性の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	昨今の地域での生活課題の顕在化に伴い、民生委員による要援護者への支援の必要は高まっており、無報酬で活動している民生委員にとって、大臣表彰を行うことで、活動にあたっての使命感・責任感を高めている。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	民生委員及び児童委員表彰規則(昭35.11.7厚令34)に基づき、厚生労働大臣表彰を行っているため。			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	無報酬で活動する民生委員にとって、大臣表彰を受けることで、その活動の遂行にあたっての使命感・責任感を高めており、優先度の高い事業と言える。			
事業の 効率性の	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	各支出先とは、支出額が少額のため、随意契約を結んでいる。(予算決算及び会計令第99条第2項)			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	単位あたりのコスト削減(民生委員功労章の製造)については2社以上見積もりを取り業者を選定している。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	購入している物品は民生委員の委嘱状や表彰状等であり、真に必要なものに限定されている。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	不用がでているのは、前年度までの在庫により対応できた(購入が不要であった)物品があったため。			
事業の 有効性の	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	おおむね見込みどおりであると言える。			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-				
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	活動指標として例示している民生委員の功労章の購入については、おおむね見込みどおりの実績となっている。その他、民生委員委嘱状の購入、民生委員手帳の作成等についても、事業計画どおりの適正な執行実態であると考えられる。 昨今の地域での生活課題に顕在化に伴い、民生委員による地域における支援活動はより広く国民に求められる事項となってきている。 このような活動を行う民生委員の労苦に報いるための当事業は、今後も重要性は十分にあり、引き続き事業の適正な実施に努めるものとする。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状 通り	本経費については、事業の必要性からの評価としても、概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めること					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状 通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	445	平成23年	403	平成24年	351

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位：百万
円)

A.(株)大丸松坂屋			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品	民生委員功労章の製造	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)大丸松坂屋	民生委員功労章の製造	2	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大和綜合印刷(株)	民生委員の委解嘱状、感謝状等の印刷	0.4	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)人権教育啓発推進センター	ポケットブックの作成	0.2	随意契約	

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)そごう・西部	特別表彰記念品(花瓶)の製造	0.2	随意契約	

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立印刷局	表彰状の印刷	0.1	随意契約	

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	協新流通デベロッパー(株)	特別表彰関連物品の発送	0.05	随意契約	
1	(株)ミクニ商会	特別表彰の紙筒の購入	0.04	随意契約	
1	(福祉)友愛十字会友愛書房	民生委員必携の購入	0.02	随意契約	